



宇部市制施行100周年記念

交響曲UBE完成披露 メモリアルコンサート2021

～宇部が交響曲のあるまちになる。～

【第一部】モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」より序曲
メンデルスゾーン：交響曲第4番「イタリア」

【第二部】磯部俊哉：交響曲「UBE」

日 時 2021年12月7日(火) 開場18:00 開演18:30

会 場 宇部市渡辺翁記念会館

指 揮 者・・・村上寿昭

演 奏・・・長崎OMURA室内合奏団

入 場 料・・・全席指定席 一般5,000円 大学生以下2,000円
※未就学児入場不可 ※障がい者に同伴の介助者1名まで無料

一 般 発 売・・・10月8日(金) 9:00～

※一般発売に先立ち10月1日(金)に財団友の会・FMきらら会員先行予約を行います。

プレイガイド・・・宇部市文化会館

宇部市文化創造財団チケットサービス <https://p-ticket.jp/ube>

お 問 合 せ・・・宇部市文化創造財団 tel:0836-35-3355

主 催 宇部市文化創造財団

後 援 宇部市 宇部市教育委員会 宇部日報 宇部好楽協会



交響曲UBE完成披露 メモリアルコンサート2021



宇部市は石炭と、それを基盤にした工業化で発展し、市制100周年を迎えます。
この工業化に大きな功績を果たしたのが、渡辺祐策翁です。
この渡辺祐策翁の遺徳を称えるために建てられたのが、渡辺翁記念会館。
この渡辺翁記念会館は国の重要文化財であり、クラシックホールとして有名です。
そこで企画したのが、交響曲UBE。
交響曲UBEの完成は、100周年を迎える宇部市を「交響曲のあるまち」にします。



渡辺翁記念会館



指揮 村上 寿昭 (Toshiaki Murakami)

桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶に師事。新日本フィル、ウィーン国立歌劇場などで小澤征爾のアシスタントを務める。ベルリン芸術大学、ウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。リンツ州立劇場、ハノーファー州立歌劇場に在籍し数多くのオペラ、バレエを指揮。国内では、セイジ・オザワ 松本フェスティバル、小澤征爾音楽塾、新日本フィル、大阪響、京響などを指揮。室内楽、歌曲伴奏などのピアニストとしても活躍。

東京藝術大学講師、桐朋学園大学音楽学部講師。



作曲 磯部 俊哉 (Shunya Isobe)

宇部市出身在住。エリザベト音楽大学大学院鍵盤楽器コース修了。ピアノを和田邦江と廣澤久美子に、チェンバロを中野振一郎、パイプオルガンを廣澤嗣人に師事。超現代作品を紹介するコンサートシリーズ『サウンドスケープ』主宰。作曲活動として、クラシック音楽作品は勿論、ダンスミュージック、CM音楽など多岐にわたる。

いそべピアノ教室主宰、FMきららパーソナリティー。



演奏 長崎OMURA室内合奏団

シーハットおおむらを拠点に県内在住及び出身演奏家などを中心に03年結成。迫昭嘉を音楽監督として始動。09年より松原勝也を迎える。韓国大邱市公演や世界的ソリストと共演も多い。15年東京公演、18年福岡公演。第25回長崎県地域文化章、シーハットおおむらの平成22年度地域創造大賞受賞に寄与。14年県民表彰、15年第2回JASRAC音楽文化賞。19年日本オーケストラ連盟準会員加盟。

お客様へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止へのご協力をお願いします。

